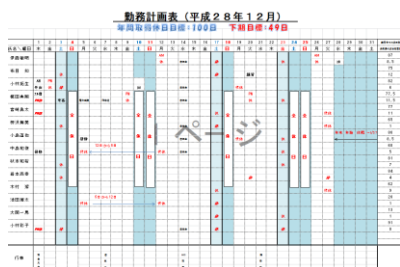


受賞名	特別賞	
作業所名	新東名高速道路 向畑高架橋（下部工）工事作業所	
会社名	清水建設・五洋建設特定建設工事共同企業体	
作業所情報	発注者名	中日本高速道路㈱
	請負会社名	清水建設・五洋建設特定建設工事共同企業体
	作業所長名	伊藤 敏明
	工期(自)～(至)	平成26年7月9日 ～ 平成30年6月17日
	工事件名	新東名高速道路 向畑高架橋（下部工）工事
	施工場所	神奈川県伊勢原市上粕屋
	工事概要	新東名と東名が交差する伊勢原JCTと先行受注した伊勢原北ICの間に位置する場所で橋梁下部工を施工する土木工事である。
応募事項	テーマ名称 (50字以内)	代休、効率化、ゆとり、の創出
	テーマ設定の理由 (100字以内)	労働環境改善が近年うたわれる現状において、代休取得率の向上や業務の共有することによる平準化、現場と事務所との移動時間の短縮、勤務時間中におけるゆとりの時間の創出を実践中である。

快適職場作りの実施事項とその効果（最大3項目まで記載可）

実施事項① (120字以内)	<p>代休取得率の向上への取り組みに向けた勤務計画の立案</p> <p>①代休取得率向上に向けた1か月の勤務計画表の早期作成</p> <p>②勤務管理担当者による取得状況フォローと工程管理</p> <p>③施工担当者同志の翌日作業ミーティングによる業務量の平準化の実施</p>
その効果 (120字以内)	<p>上期取得率39%に対し、下期取得率60%となり約20%の向上。</p> <p>代休取得日に向けた個人の勤務意欲の向上。所員同志が互いの勤務状況に配慮する気持ちが生きている。</p>

実施事項①に関連する写真・図等を貼付してください。



勤務計画表



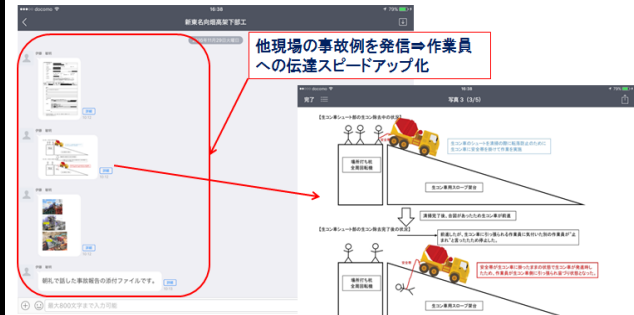
担当者ミーティング

第7回（平成28年度）日建連 快適職場表彰 受賞作業所

<p>実施事項② (120字以内)</p>	<p>タブレットの導入 ①メールに変わる伝達手段として活用。 ②イントラネット、図面等の共有資料を閲覧</p>
<p>その効果 (120字以内)</p>	<p>①居所を気にせずに、伝えたい情報を伝えたい人にスピーディに伝達可能となった。 ②タブレットに搭載されたカメラ、またその編集アプリを使うことで、従来の携帯電話と比較して現場の状況を正確に伝達できるようになった。 ③タブレットによる所員同志の連絡が容易になったことでEメールの件数が削減した。</p>

実施事項②に関連する写真・図等を貼付してください。

他現場の事故例を発信⇒作業員への伝達スピードアップ化



他作業所での同種災害事例を伝達した例

<p>実施項目③ (120字以内)</p>	<p>充実した給茶施設の導入 ①勤務時間中に時間・季節を問わずに好きな飲み物が提供できるように、多種多様の飲み物（お茶3種、コーヒー、紅茶、味噌汁など）を用意し、気分転換に役立てる。</p>
<p>その効果 (120字以内)</p>	<p>①休憩時、昼食時、残業時など時間を問わずに、必要な飲料が容易されていることで、外部へ購入に行くわずらわしさを感せず、勤務時間中の息抜きが出来るようになった。</p>

実施事項③に関連する写真・図等を貼付してください。



給茶設備

作業所名：新東名高速道路 向畑高架橋（下部工）工事作業所

以上